

フルタービンキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。







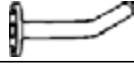













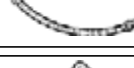

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別フルタービンキット／タービンレスキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	11003-AZ002／11003-AZ002ZZ
製品説明書品番	E04211-Z60075-00 Ver. 3-3.06
整備要領書品番	WM4002、WM4019、WM4020、WM4024、WM4029
メーカー車種	マツダ アンフィニ RX-7 FD3S
エンジン型式	13B-REW
年 式	1996年1月～2002年08月
備 考	

改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/08	初版
3-3.02	2004/10	パーツリスト変更
3-3.03	2006/12	パーツリスト変更、記載方法変更
3-3.04	2007/11	パーツリスト変更
3-3.05	2008/07	パーツリスト変更、記載事項変更
3-3.06	2010/10	記載方法変更























パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
1	ターボチャージャAssy	1		AZ002のみ
2	エキゾーストマニホールド	1		
3	フロントパイプ	1		
4	バイパスパイプ	1		
5	サクションパイプ	1		
6	チャンバパイプ	1		
7	オイルアウトパイプ	1		
8	ヒートインシュレータ	1		
9	ヒートインシュレータステー	1		
10	エアチャンバ	1		
11	ウエストゲートAssy	1		
12	エキゾーストバイパスベース	1		
13	ベースバイパスガスケット	1		
14	バイパスアウトガスケット	1		
15	ターボフランジガスケット	1		
16	フロントパイプガスケット	1		
17	フロントパイプガスケット φ50	1		
18	オイルインレットフランジ	1		
19	オイルラインニップル	1		
20	オイルインレットボルト	1		
21	オイルインレットホース	1		L=300
22	オイルリターンパイプ	1		








パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
23	オイルリターンホース	1		
24	オイルインレットガスケット	1		
25	オイルアウトレットガスケット	1		
26	PTエルボ1/8	1		
27	ホースニップルφ6	2		
28	ヒータホースステーNo.1	1		
29	ヒータホースステーNo.2	1		
30	スーパーパワーフローリローデッド	1		φ100-φ200
31	紫シリコンホース φ100 L=70	1		
32	紫シリコンホース φ100 L=50	1		
33	紫シリコンホース φ60 L=70	1		
34	ホースバンドφ100	4		
35	ホースバンド#40	2		
36	ホースバンド#10	4		
37	ストッパプレート	1		
38	トヨロンホースφ22	2		L=500
39	耐油ホースφ16	1		L=1000
40	耐油ホースφ6	1		L=2000
41	ゴムキャップφ4	6		
42	ゴムキャップφ6	1		
43	ゴムキャップφ10	2		
44	ジョイントパイプφ6	2		

パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
45	スリーウェイφ6-φ6-φ6	1		
46	ホースクランプφ6	2		
47	ホースクランプφ10	2		
48	スタッドボルトM10	4		P=1.25
49	セルフロックナットM10	4		P=1.25
50	ボルトM6 L=15	3		P=1.0
51	ボルトM8 L=25	2		P=1.25
52	ボルトM8 L=40	2		P=1.25
53	キャップボルトM6 L=15	4		P=1.0
54	キャップボルトM8 L=20	2		P=1.25
55	キャップボルトM10 L=25	4		P=1.5
56	プレーンワッシャM6用	1		
57	プレーンワッシャM8用	6		
58	プレーンワッシャM10用	2		
59	プレーンワッシャM6用 大径	2		
60	スプリングワッシャM6用	2		
61	スプリングワッシャM8用	6		
62	スプリングワッシャM10用	4		
63	ナットM8	2		
64	フランジ付きナットM6	2		
65	サーモテープ	1		L=2000
66	サーモシール	1		30×30

パーツリスト

連番	品名	数量	形状	備考
67	タイラップ (小)	20		
68	タイラップ (中)	10		
69	カラー	4		
70	ラジエータパイプ	1		
71	ホースバンド#28	2		
72	取扱説明書	1		
73	取付説明書	1		

※構成部品に関するお問合せは、お買上の販売店までお問合せください。

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

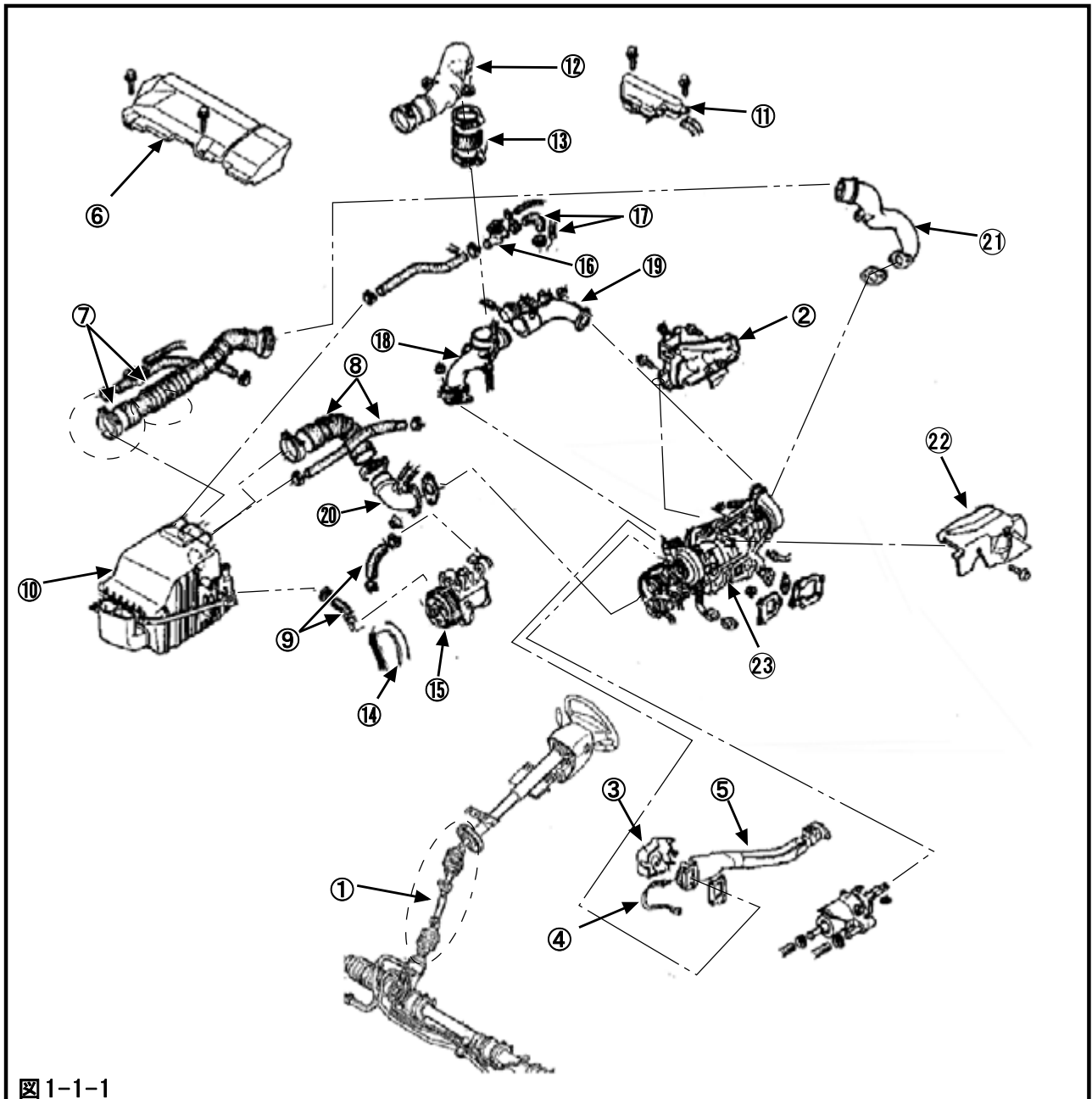


図1-1-1

1-1. 取外し①

- (1) アンダカバーを取外してください。
- (2) ミッションカバーを取外してください。
- (3) 冷却水を抜取ってください。
- (4) 図1-1-1の①～⑪のパーツを番号順に外してください。(図1-1-1)

アドバイス

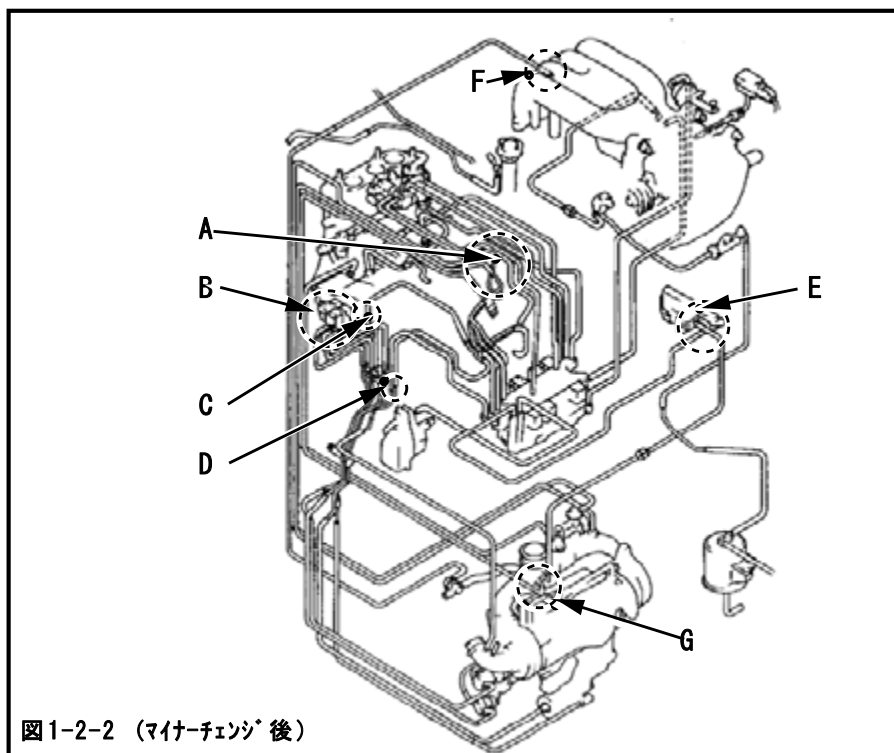
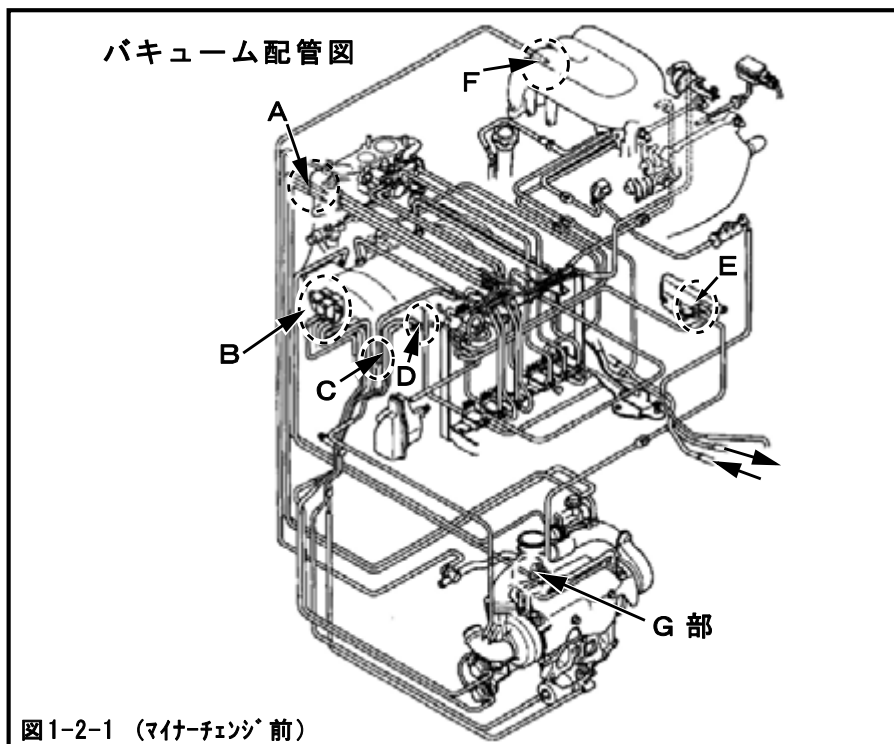
- ・インタミディエイトシャフトはかみ合いがずれないようにマーキングしてください。

1-2. バキューム配管の取外し

バキューム配管を図1-2-1, 図1-2-2のA~Gの位置で取外し、キットパーツを取付けてください。
(図1-2-1, 図1-2-2)

アドバイス

- ・ゴムキャップ, ゴムホースの固定にはタイラップ(小)を使用してください。
- ・タイラップ(小) (P67)



(1) 耐油ホースφ6を次の長さに切断してください。

- ・耐油ホースφ6 (P40×1)

300mm : P40-1
70mm : P40-2
80mm : P40-3
残り : P40-4

(2) B部4本, E部2本のホースを取外してください。パイプに栓の必要はありません。

(図1-2-1, 図1-2-2)

(3) A部3本, D部2本, F部1本のホースを取外し、パイプにゴムキャップφ4で栓をしてください。

(図1-2-1)

- ・ゴムキャップφ4 (P41×6)

(4) C部のホース1本を取外し、ホースにジョイントパイプφ6を取付け、1-2. (1)で300mmに切断した耐油ホースφ6 (P40-1)を取付けてください。(図1-2-1)

- ・ジョイントパイプφ6 (P44×1)
- ・耐油ホースφ6 (P40-1) (1-2. (1)で300mmに切断したもの)

(5) G部のホース1本を取外し、ホースにジョイントパイプφ6を取付け、ゴムキャップφ6で栓をしてください。(図1-2-1)

- ・ゴムキャップφ6 (P42×1)
- ・ジョイントパイプφ6 (P44×1)

1-3. 取外し②

(1) 図1-1-1の⑫~⑳のパーツを番号順に取外してください。(図1-1-1)

(2) エキゾーストマニホールドを取外してください。

2. ノーマルパーツの加工

2-1. ヒータパイプの加工

(1) ノーマルのヒータパイプはターボチャージャAssyと干渉するため図2-1-1の位置で切断してください。(図2-1-1)

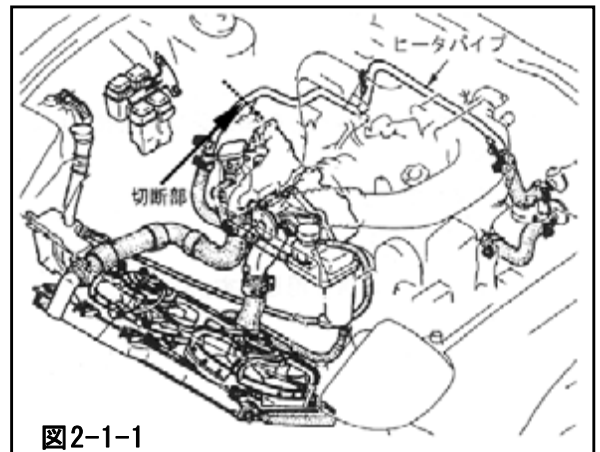
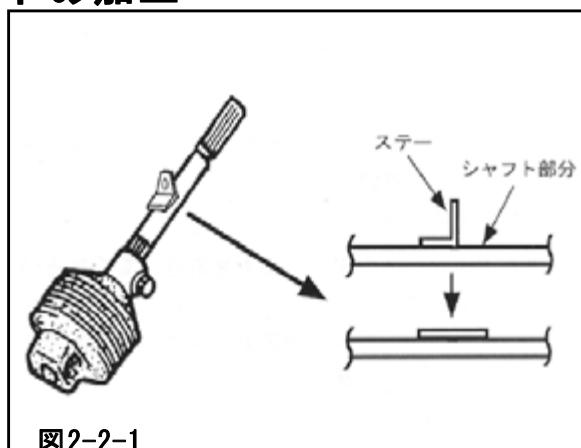


図2-1-1

2-2. インターミディエイトシャフトの加工

- (1) 図1-1-1で取外したインターミディエイトシャフトに取付けられているステアを図2-2-1のように曲げてください。(図2-2-1)
- (2) パーツ取付け時にエキゾーストマニホールド、ターボチャージャAssyに干渉しないことを確認してください。(図2-2-1)

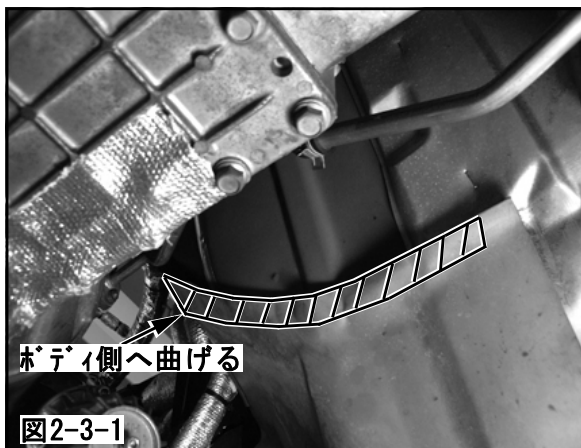


警告

- エキゾーストマニホールド、ウエストゲート他高熱部の近くにある配管・配線類、および熱による変形変色の恐れのある部分は、サーモテープを使用して遮熱を行なってください。
 - ・サーモテープ (P65)

2-3. ヒートインシュレータの加工

- (1) 図2-3-1の斜線部分をボディ側にたたいて曲げてください。(図2-3-1)
- (2) パーツ取付け時にフロントパイプに干渉しないことを確認してください。



2-4. 遮熱剤の取付け

- (1) メタリングオイルポンプ及び、遮熱剤にサーモシールを適切な大きさに切断して貼付けてください。
 - ・サーモシール (P66)
- (2) ターボチャージャAssy上部のアクセルワイヤにサーモテープを適切な長さに切断して巻付けてください。
 - ・サーモテープ (P65)

3. キットパーツの取付け

※3-11. は、Vシステムを取付ける場合のみ作業を行なってください。その際、インタークーラキットコードNo.13001-AZ001は3-11. (1)を、13001-AZ002は3-11. (2)の作業を行なってください。

以下の手順でパーツを取付けてください。(図3-1-1)
ターボチャージャAssy, エキゾーストマニホールド, ウェストゲート, フロントパイプ, バイパスパイプの熱の影響を受ける箇所(ウォータバイパスホース等)にサーモテープを巻き、ワイヤ等で固定してください。

⚠ 注意

●遮熱材は確実に取付けてください。取付けなかった場合、車両火災の恐れがあります。

3-1. ウォータラインの栓

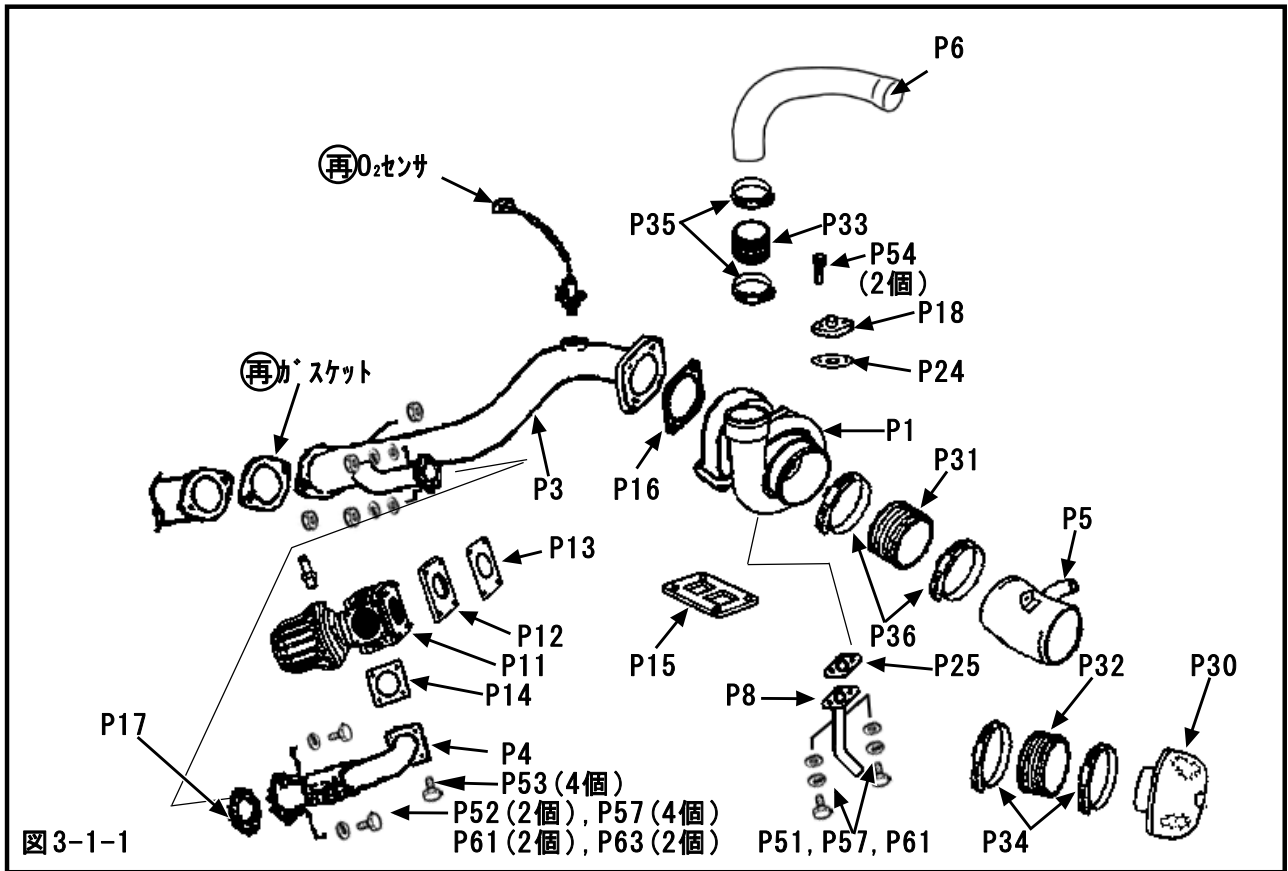


図3-1-1

- (1) 図3-1-2に示す部分にゴムキャップφ10, ホースクランプφ10で栓をしてください。(図3-1-2)
 - ・ゴムキャップφ10 (P43×2)
 - ・ホースクランプφ10 (P47×2)
- (2) 図に示す矢印の向きにA部のパイプをターボチャージャAssyに干渉しないように曲げてください。(図3-1-2)

アドバイス

・パイプが破損しないように注意してください。

⚠ 警告

●オイル周りのパーツは確実に取付けてください。オイル漏れにより車両火災の恐れがあります。

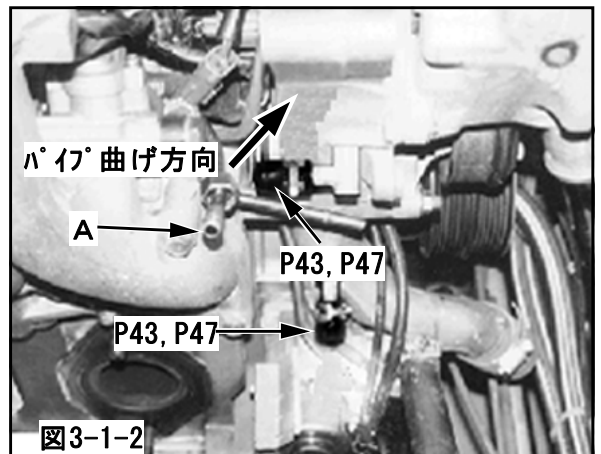


図3-1-2

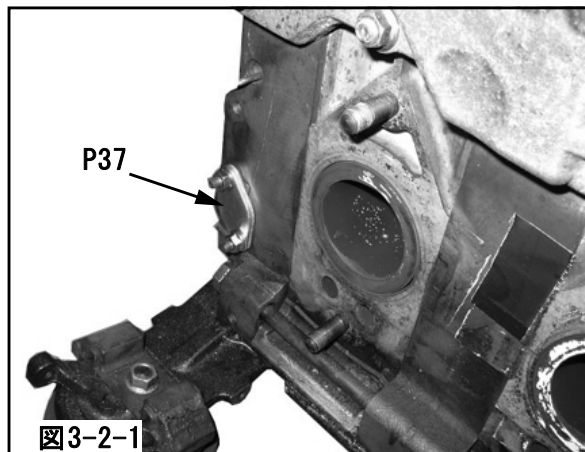
3-2. オイルリターンの栓

(1) 図3-2-1の部分にストッパプレートを取付けてください。(図3-2-1)

- ・ストッパプレート (P37×1)
- ・ボルト (純正)
- ・ガスケット (純正)

締付けトルクN・m(kgf・m)

T = 7.8~10.8(0.8~1.1)



3-3. ヒータホースの取付け

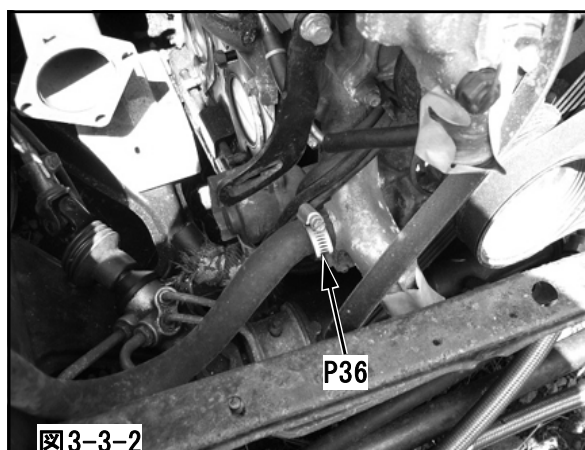
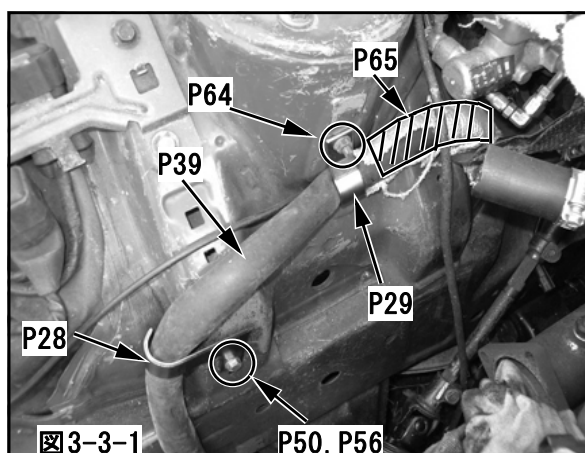
(1) 図のように、ヒータ用配管を取付けてください。

(図3-3-1, 図3-3-2)

- ・ヒータホースステーNo.1 (P28×1)
- ・ヒータホースステーNo.2 (P29×1)
- ・ホースバンド#10 (P36×2)
- ・耐油ホースφ16 (P39×1)
- ・ボルトM6 L=15 (P50×1)
- ・プレーンワッシャM6用 (P56×1)
- ・フランジ付きナットM6 (P64×1)

(2) 図の斜線部を参考にして3-3. (1)で取付けた耐油ホースφ16にサーモテープを巻いてください。(図3-3-1)

- ・サーモテープ (P65)
- ・耐油ホースφ16 (P39) (3-3. (1)で取付けたもの)



3-4. オイルリターンパイプの取付け

(1) 図のようにオイルリターンパイプをエンジンに取付けてください。(図3-4-1)

- ・オイルリターンパイプ (P22×1)
- ・ガスケット (純正)
- ・ボルト (純正)
- ・ナット類 (純正)

締付けトルク N・m (kgf・m)

$$T = 7.8 \sim 10.8 (0.8 \sim 1.1)$$

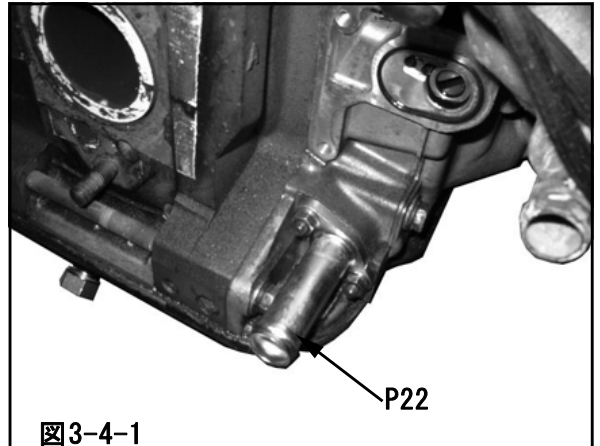


図3-4-1

3-5. エキゾーストマニホールドの取付け

(1) エキゾーストマニホールドにスタッドボルトM10を取付けてください。(図3-5-1)

- ・エキゾーストマニホールド (P2×1)
- ・スタッドボルトM10 (P48×4)

アドバイス

- ・スタッドボルトM10はネジ部の短い方をエキゾーストマニホールドに取付けてください。

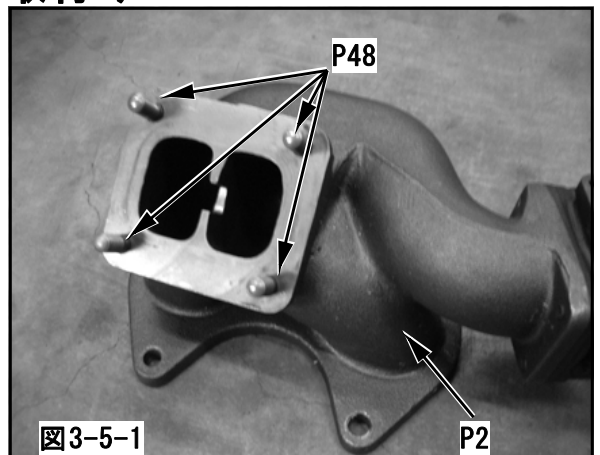


図3-5-1

(2) PTエルボ1/8, ホースニップルφ6にシールテープ又は液状ガスケットを塗り、ウエストゲートAssyに取付けてください。(図3-5-2)

- ・ウエストゲートAssy (P11×1)
- ・PTエルボ1/8 (P26×1)
- ・ホースニップルφ6 (P27×1)

アドバイス

- ・本キットのウエストゲートAssyは約 $0.7 \pm 0.05 \text{ kg/cm}^2$ に過給圧が設定されています。過給圧の設定値を変更するには、ウエストゲートアップケースのボルトを締め込んでください。過給圧の目安は10mmで約0.8kgです。
- ・過給圧は車両仕様・個体差・使用するマフラー等により異なります。必ずブーストメータ等で確認してください。

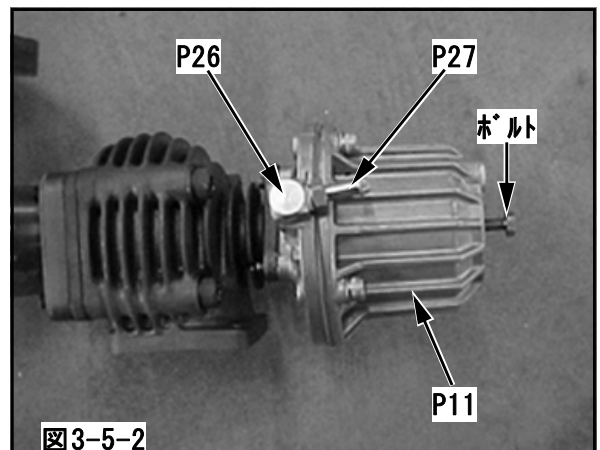


図3-5-2

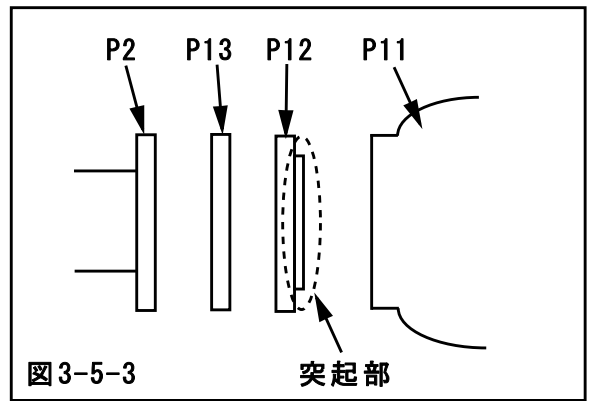
⚠ 注意

- ボルトを締め込みすぎると、ウエストゲートAssyのストローク不足により過給圧が上がりすぎる恐れがあります。更に過給圧を上げるときには、バネ交換やEVCで行なってください。

- (3) エキゾーストバイパスベース、ベースバイパスガスケットを使用して、ウエストゲートをエキゾーストマニホールドに取付けてください。(図3-5-3)
- ・エキゾーストバイパスベース (P12×1)
 - ・ベースバイパスガスケット (P13×1)

アドバイス

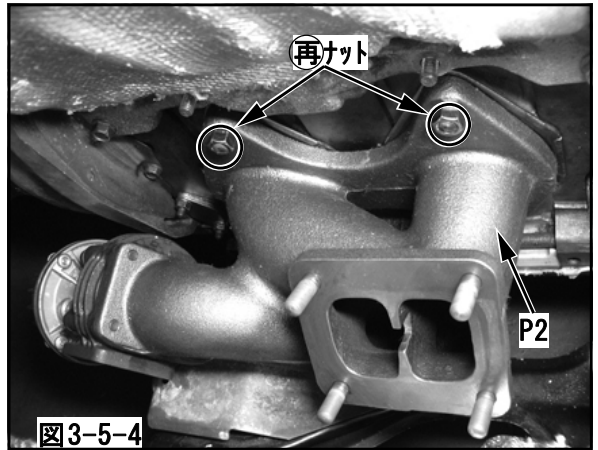
- ・エキゾーストバイパスベースは、突起部がウエストゲートAssy側を向くように注意して取付けてください。
- ・ウエストゲートは、バイパスフランジが外側(ボディ側)を向くように取付けてください。
- ・エキゾーストバイパスベース、バイパスベースガスケットは、エキゾーストマニホールドのフランジの向きに合わせて取付けてください。



- (4) エキゾーストマニホールドをエンジンに取付けてください。(図3-5-4)
- ・ガスケット (純正)
 - ・ボルト (純正)
 - ・ナット類 (純正)

締付けトルク N・m (kgf・m)
T=31.4~46.1 (3.2~4.7)

- (5) インターミディエイトシャフトを元通りに取付けてください。(図3-5-4)



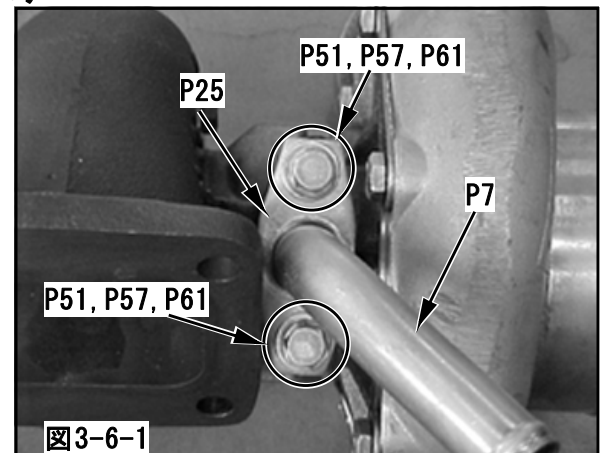
3-6. ターボチャージャAssyの取付け

- (1) ターボチャージャAssyにオイルアウトパイプを取付けてください。(図3-6-1)
- ・ターボチャージャAssy (P1×1)
 - ・オイルアウトパイプ (P7×1)
 - ・オイルアウトレットガスケット (P25×1)
 - ・ボルトM8 L=25 (P51×2)
 - ・プレーンワッシャM8用 (P57×2)
 - ・スプリングワッシャM8用 (P61×2)

アドバイス

- ・ターボチャージャAssyを取付ける前に必ずエンジンオイルをセンターカートリッジのオイルインレットに入れ、ホイールを回してください。

締付けトルク N・m (kgf・m)
T=14.7~24.5 (1.5~2.5)



- (2) オイルインレットフランジをターボチャージャAssy
 に取付けてください。(図3-6-2)
- ・オイルインレットフランジ (P18×1)
 - ・オイルインレットガスケット (P24×1)
 - ・キャップボルトM8 L=20 (P54×2)
 - ・スプリングワッシャM8用 (P61×2)

締付けトルク N・m (kgf・m)
 T=14.7~24.5(1.5~2.5)

- (3) オイルラインニップルをオイルインレットフランジ
 に取付けてください。(図3-6-2)
- ・オイルラインニップル(P19×1)

締付けトルク N・m (kgf・m)
 T=7.8~10.8(0.8~1.1)

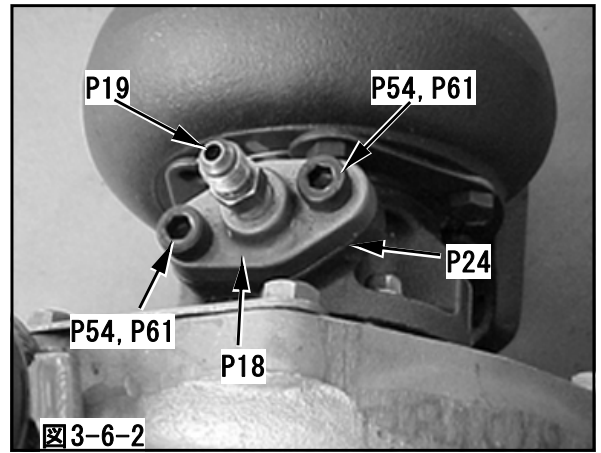


図3-6-2

⚠ 注意

- オイルラインの組立ての際、シールテープ及び液状ガスケットは使用しないでください。ターボチャージャAssyのオイルラインを塞ぎ、ターボチャージャAssyを破損する恐れがあります。
- 部品組付前に必ずエアブローを行ない異物が混入しないようにしてください。ターボチャージャAssyのオイルラインを塞ぎ、ターボチャージャAssyを破損する恐れがあります。

- (4) ターボチャージャAssyのセンタハウジングとエキゾーストハウジング、コンプレッサハウジングを固定しているボルトをゆるめてください。
- (5) マスタバックにサーモシールを適切な大きさに切断して貼付けてください。(図3-6-3)
- ・サーモシール (P66)
- (6) ヒートインシュレータのインターミディエイトシャフト側面に、サーモシールを貼付けてください。
- ・サーモシール (P66)
- (7) ヒートインシュレータをエキゾーストマニホールドの上に置いてください。(図3-6-3)
- ・ヒートインシュレータ (P8×1)

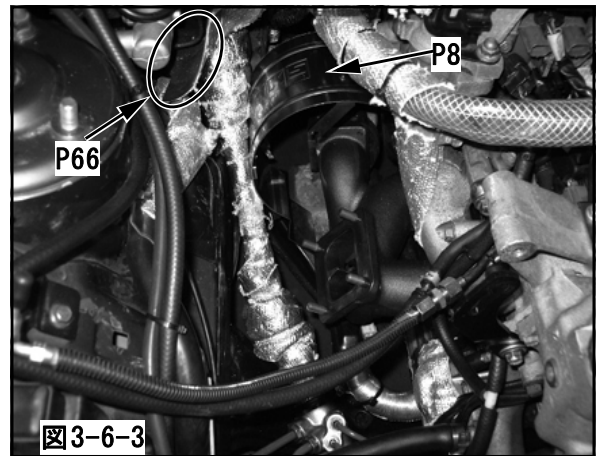


図3-6-3

- (8) ターボチャージャAssyをエキゾーストマニホールドに取付けてください。このとき、オイルリターンホースを取付けながら、ターボチャージャAssyを取付けてください。ヒートインシュレータステーをターボチャージャAssyと共締めしてください。(図3-6-4, 図3-6-5)
- ・ヒートインシュレータステー (P9×1)
 - ・ターボフランジガスケット (P15×1)
 - ・オイルリターンホース (P23×1)
 - ・セルフロックナットM10 (P49×4)

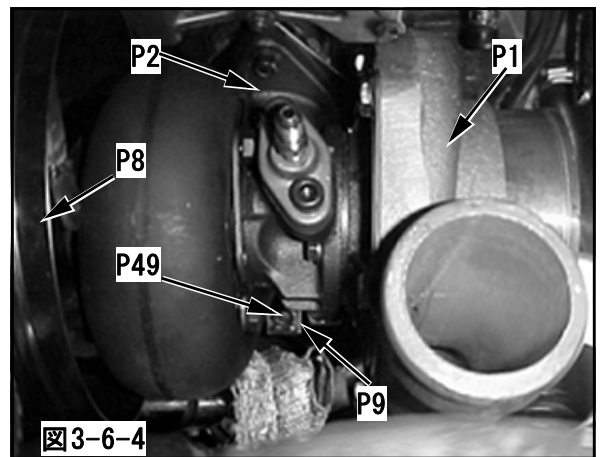


図3-6-4

締付けトルク N・m (kgf・m)
 T=31.4~46.1(3.2~4.7)

- (9) オイルリターンホースを固定してください。(図3-6-5)
- ・ホースバンド#10 (P36×2)
- (10) 3-6. (4) でゆるめたボルトを本締めしてください。

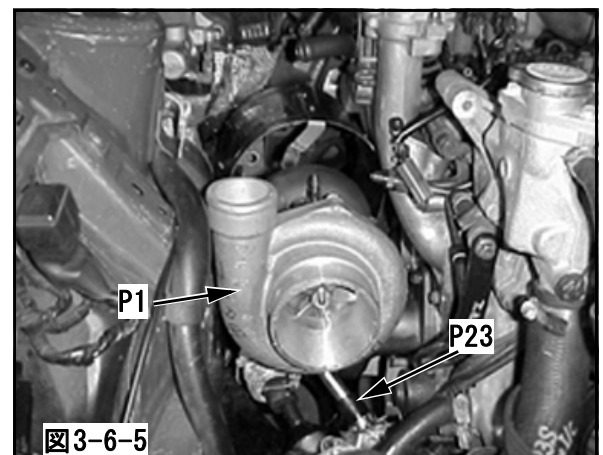


図3-6-5

アドバイス

- ・ターボチャージャAssyのコンプレッサハウジングの出口が真上に向くように固定してください。

3-7. フロントパイプの取付け

(1) フロントパイプにO₂センサを取付けてください。
 ・フロントパイプ (P3×1)

(2) フロントパイプガスケットにフロントパイプをターボチャージャーAssy及び触媒に仮付けしてください。
 フロントパイプを取付ける時、ヒートインシュレータを共締めしてください。(図3-7-1, 図3-7-2)
 ・フロントパイプガスケット (P16×1)
 ・キャップボルトM10 L=25 (P55×4)
 ・プレーンワッシャM10用 (P58×2)
 ・スプリングワッシャM10用 (P62×4)

アドバイス

・フロントパイプにヒートインシュレータを共締めする箇所には、プレーンワッシャM10用は使用しません。

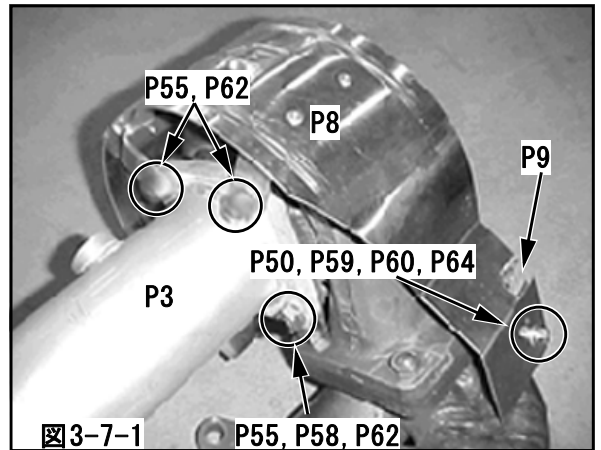


図3-7-1

(3) ヒートインシュレータをヒートインシュレータステーに取付けてください。

(図3-7-1)

- ・ボルトM6 L=15 (P50×1)
- ・プレーンワッシャM6用 大径 (P59×1)
- ・スプリングワッシャM6用 (P60×1)
- ・フランジ付きナットM6 (P64×1)

(4) バイパスパイプを仮付けしてください。(図3-7-2)

- ・バイパスパイプ (P4×1)
- ・バイパスアウトガスケット (P14×1)
- ・フロントパイプガスケット φ50 (P17×1)
- ・ボルトM8 L=40 (P52×2)
- ・キャップボルトM6 L=15 (P53×4)
- ・プレーンワッシャM8用 (P57×4)
- ・スプリングワッシャM8用 (P61×2)
- ・ナットM8 (P63×2)

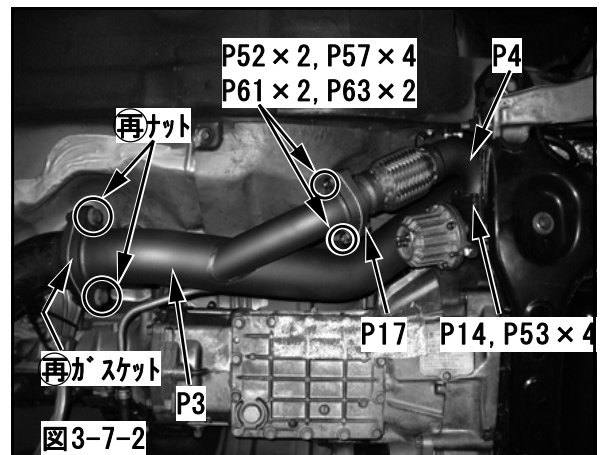


図3-7-2

(5) 各部の本締めをしてください。

締付けトルク N・m (kgf・m)

T=31.4~46.1(3.2~4.7)

3-8. オイルインレットホースの取付け

(1) オイルインレットボルトをエンジンのオイルインレットパイプに取付けてください。(図3-8-1)

- ・オイルインレットボルト (P20×1)

(2) オイルインレットホースを取付けてください。このとき、オイルインレットホース及び、オイルインレットパイプに無理な力が加わらないように取付けて下さい。(図3-8-1)

- ・オイルインレットホース (P21×1)

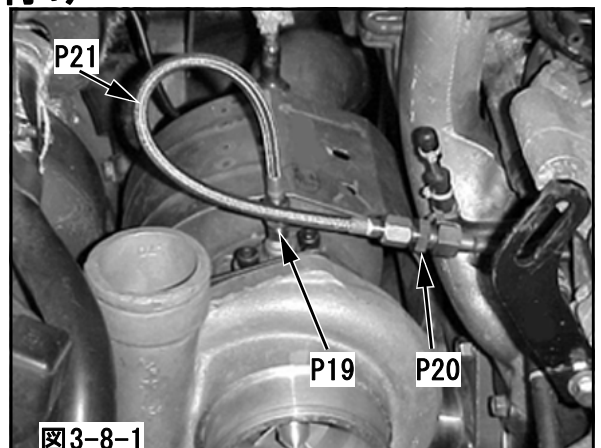
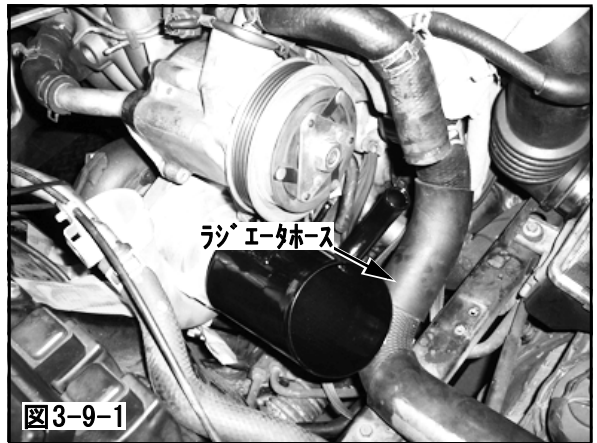


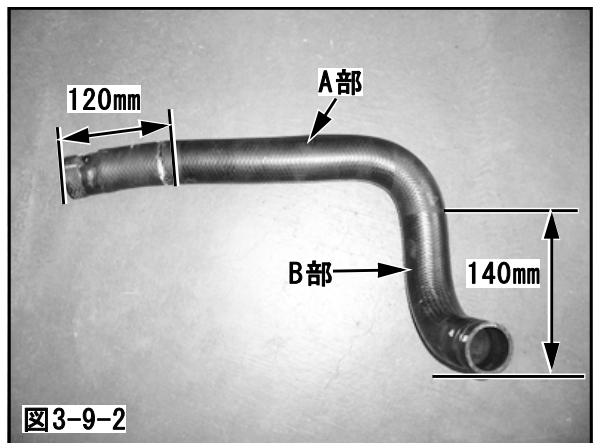
図3-8-1

3-9. サクションパイプの取付け

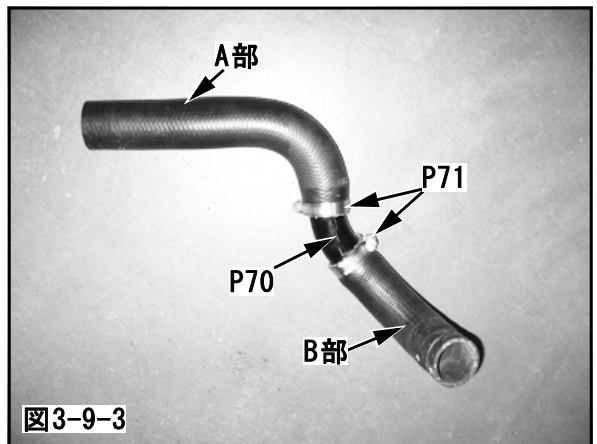
- (1) 純正ラジエータホースを取外してください。
(図3-9-1)



- (2) 3-9. (1) で取外した純正ラジエータホースをサクションパイプと干渉しないように図のように切断してください。(図3-9-2, 図3-9-3)

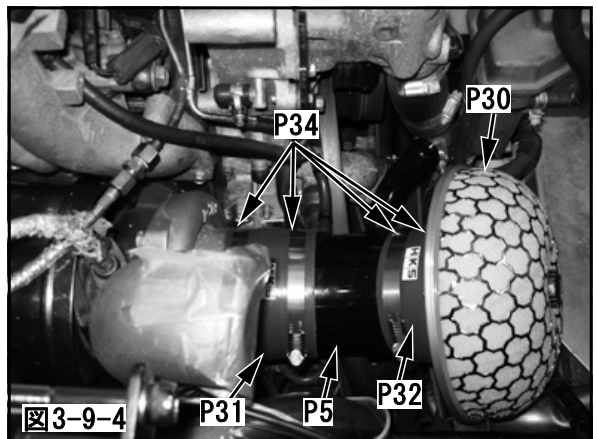


- (3) 3-9. (2) で切断した純正ラジエータホースのA部, B部とラジエータパイプを組付けてください。
(図3-9-2, 図3-9-3)
・ラジエータパイプ (P70×1)
・ホースバンド#28 (P71×2)

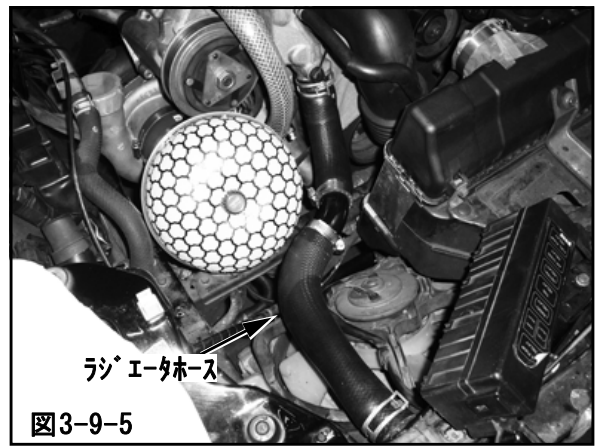


- (4) 紫シリコンホースφ100 L=70を60mmに切断してください。
・紫シリコンホースφ100 L=70 (P31×1)

- (5) スーパーパワーフローリローデッド, サクションパイプ, 紫シリコンホースφ100 L=50, ホースバンドφ100, 3-9. (4) で60mmに切断した紫シリコンホースφ100を図のように取付けてください。(図3-9-4)
・サクションパイプ (P5×1)
・スーパーパワーフローリローデッド (P30×1)
・紫シリコンホースφ100 L=50 (P32×1)
・ホースバンドφ100 (P34×4)
・紫シリコンホースφ100 L=70 (P31)
(3-9. (4) で60mmに切断したもの)

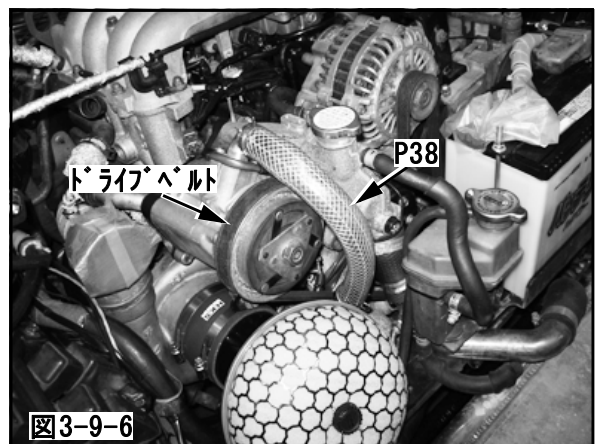


- (6) 3-9. (3)で組付けたラジエータホースを3-9. (1)で純正ラジエータホースを取外した場所へ、各部と干渉しないように取付けてください。
(図3-9-5)



- (7) エアポンプのドライブベルトを張ってください。
(図3-9-6)

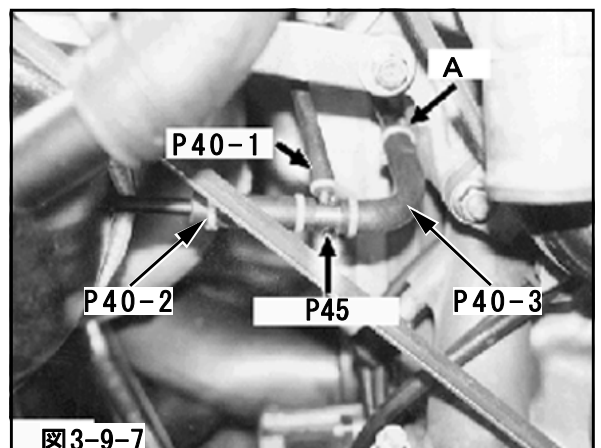
- (8) トヨロンホースφ22を約280mmに切断し、エアポンプ～サククションパイプ間に取付けてください。
(図3-9-6)
- ・トヨロンホースφ22 (P38×1)
 - ・ホースクランプ (純正)



- (9) サククションパイプのニップルφ6に1-2. (1)で70mmに切断した耐油ホースφ6を取付け、を取付けてください。
(図3-9-7)
- ・スリーウェイφ6-φ6-φ6 (P45×1)
 - ・耐油ホースφ6 (P40-2) (1-2. (1)で70mmに切断したもの)

- (10) スリーウェイφ6-φ6-φ6と1-2. (4)で取付けた耐油ホースφ6(300mm P40-1)を接続してください。
(図3-9-7)
- ・耐油ホースφ6 (P40-1 300mm)
 - (1-2. (4)でジョイントパイプφ6に取付けたもの)

- (11) スリーウェイφ6-φ6-φ6とA部のノーマルパイプを1-2. (1)で80mmに切断した耐油ホースφ6で接続してください。
(図3-9-7)
- ・耐油ホースφ6 (P40-3 80mm)
 - (1-2. (1)で80mmに切断したもの)

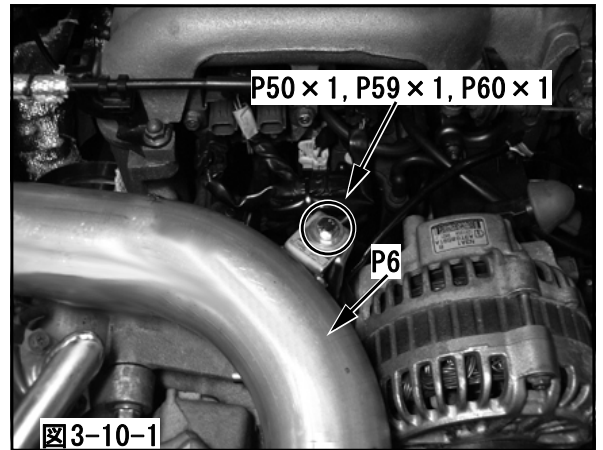


- (12) 各ホースの接続部はを固定してください。
・タイラップ(小) (P67)

- (13) エアポンプのコネクタを接続してください。

3-10. チャンバパイプの取付け

- (1) ホースニップルφ6にシールテープを巻き、チャンバパイプに取付けてください。
 - ・チャンバパイプ (P6×1)
 - ・ホースニップルφ6 (P27×1)
- (2) ターボチャージャAssy～純正インタークーラインレットパイプ間にチャンバパイプを取付けてください。(図3-10-1)
 - ・紫シリコンホースφ60 L=70 (P33×1)
 - ・ホースバンド#40 (P35×2)
 - ・ボルトM6 L=15 (P50×1)
 - ・プレーンワッシャM6用大径 (P59×1)
 - ・スプリングワッシャM6用 (P60×1)
- (3) 1-2. (1)で切断した耐油ホースφ6の残り (P40-4)にサーモテープを巻きつけ、チャンバパイプ～ウエストゲートAssy間に取付け、ホースクランプφ6で固定してください。
 - ・耐油ホースφ6 (P40-4) (1-2. (1)で切断したもの)
 - ・ホースクランプφ6 (P46×2)



アドバイス

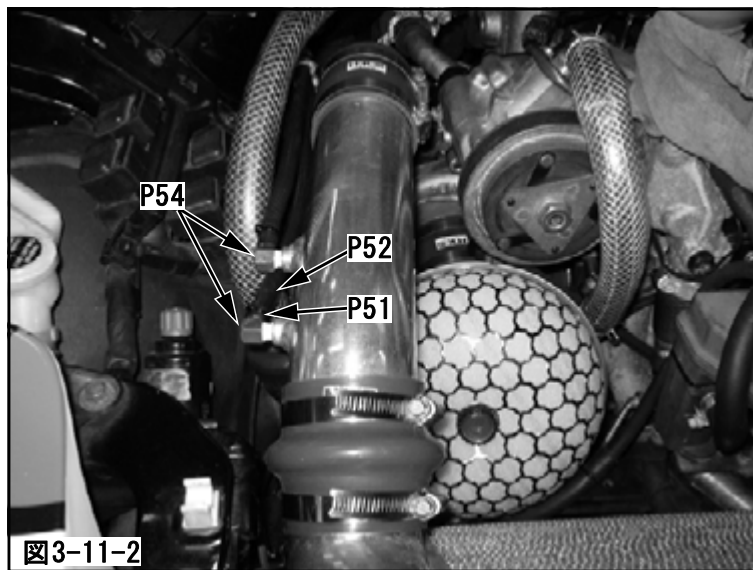
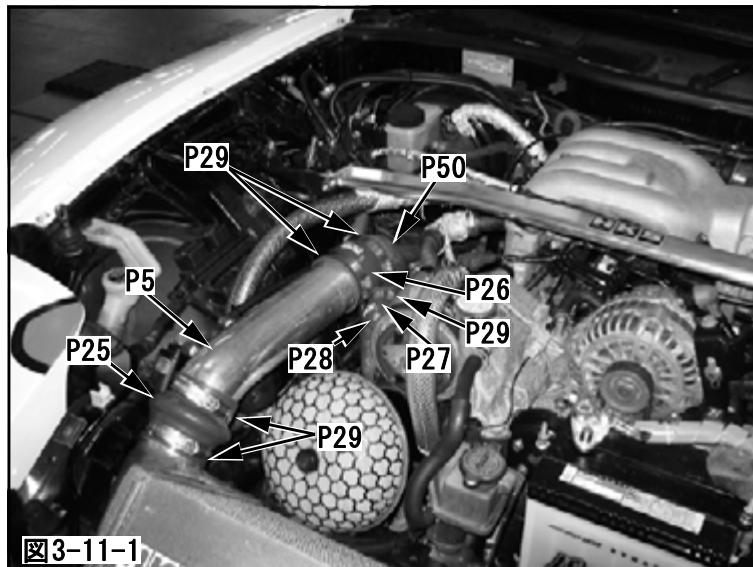
- ・耐油ホースφ6はボディ等に固定してください。
- ・タイラップ(中) (P68)

●Vシステムを取付ける場合

3-1-1. Vシステムの取付け

●インタークーラキット(コードNo.13001-AZ001)の場合

(1)インタークーラキットの部品を図のように取付けてください。(図3-11-1, 図3-11-2)



●インタークーラキット(コードNo.13001-AZ002)の場合

(2)インタークーラキットの部品を図のように取付けてください。(図3-11-3, 図3-11-4)

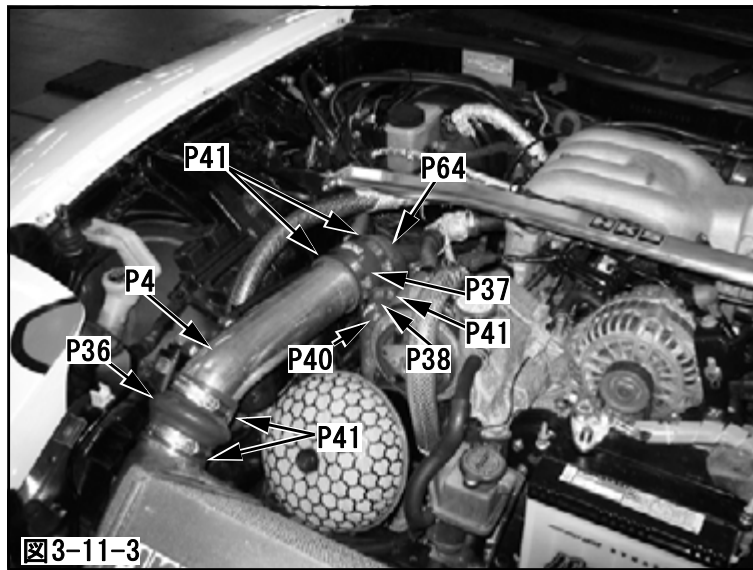


図3-11-3

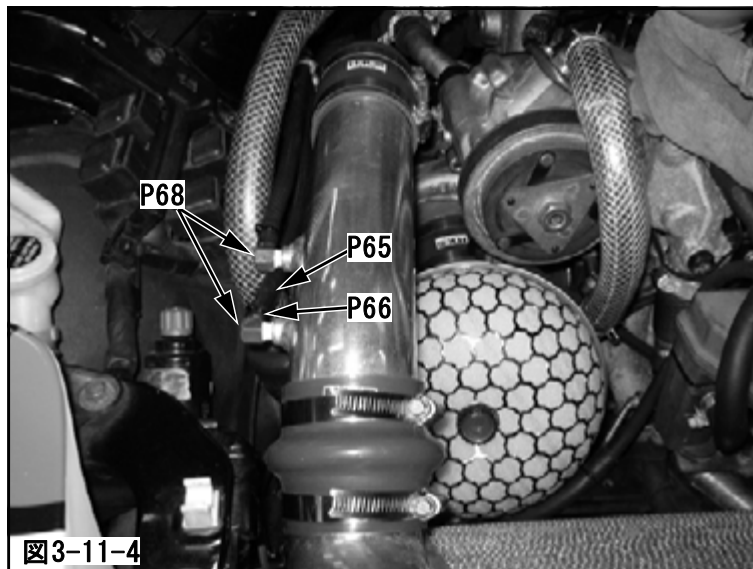
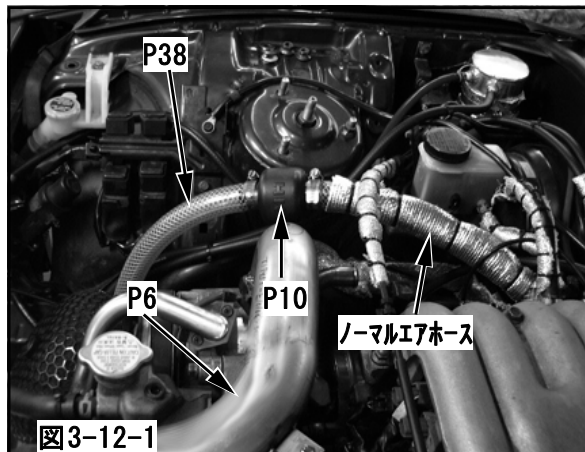


図3-11-4

3-12. エアチャンバの取付け

- (1) エアチャンバを取付けてください。(図3-12-1)
 - ・エアチャンバ (P10×1)
 - ・エアホースφ22 (純正)
 - ・ホースクランプ (純正)
- (2) トヨロンホースφ22を適切な長さに切断して、エアチャンバに取付け、エンジンルーム下部に大気解放になるようにしてください。(図3-12-1)
 - ・トヨロンホースφ22 (P38×1)
 - ・ホースクランプ (純正)



4. ノーマルパーツの取付け

整備要領書に従って作業を行なってください。

- (1) O₂センサのコネクタを取付けてください。
- (2) タワーバーを取付けてください。

アドバイス

- ・タワーバーとチャンバパイプが干渉する場合は、カラーをタワーバーとボディの間に入れて取付けてください。
 - ・カラー (P69×4)
- ・純正サスペンションの場合、カラーをそのまま取付けるとピロアッパのスタッドボルトのリーチが足りなくなりますので、削り加工を行なってから取付けてください。

- (3) 冷却水を入れ、エア抜きを行なってください。
- (4) アンダカバーを取付けてください。
- (5) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山7181
<http://www.hks-power.co.jp/>

本商品に関するお問合せは、お買上の販売店までお願い致します。